

開設の目的・概要 等

①インフルエンザ感染の罹患率が高く、ワクチン等の効果が低い小児を対象として、二酸化塩素ガスを放出するゲル剤を使用することで、主にインフルエンザの罹患患者数やインフルエンザに起因する小学校の欠席日数、学級閉鎖の発生数等に対する影響を臨床研究により調べことで、ワクチン投与や標準予防策に加えて低濃度二酸化塩素ガスの必要性和有用性を検証することを主たる目的とする。また、インフルエンザ以外の感冒や感染性胃腸炎に対する感染予防の検証も副次的な目的とする。

②新生児の感染症対策について、早産児や低出生体重児がケアされるNICUのクベースの日常的な清拭による洗浄と殺菌、次の新生児が使用する前に行うターミナル洗浄と殺菌において、クベース内の細菌検査を行い、これら洗浄と殺菌に二酸化塩素ガスによる殺菌を追加した場合の細菌種や細菌数の減少効果への有効性を検証することでクベースの二酸化塩素ガスによる殺菌方法の重要性を検証することも目的とする。

区分	番号	学位論文	著者名	論文名	掲載誌名, 掲載年 ; 巻 (号) : ページ番号	国際共同
英文原著	1		Mizuno K, Shimizu T, Ida S, Ito S, Inokuchi M, Ohura T, Okumura A, Kawai M, Kikuchi T, Sakurai M, Sugihara S, Suzuki M, Takitani K, Tanaka D, Mushiake S, Yoshiike N, Kodama H, Okada K, Tsutsumi C, Hara M, Hanawa Y, Kawakami K, Inomata H, Oguni T, Bito Y, Uchida K, Sugiyama A.	Policy statement of enteral nutrition for preterm and very low birthweight infants.	Pediatr Int, 2020;62:124-127.	
英文原著	2		Shoji H, Watanabe A, Awaji A, Ikeda N, Hosozawa M, Ohkawa N, Nishizaki N, Hisata K, Kantake M, Obinata K, Shimizu T.	Intrauterine growth restriction affects z-scores of anthropometric parameters during the first 6 years in very low-birth-weight-children born at less than 30 weeks of gestation.	J Dev Orig Health Dis, 2020;11:44-48.	
英文原著	3		Shoji H, Taka H, Kaga N, Ikeda N, Hisata K, Miura Y, Shimizu T.	Choline-related metabolites influenced by feeding patterns in preterm and term infants.	J Matern Fetal Neonatal Med, 2020;33:230-235.	

英文原著	4		Sigurdsson V, Haga Y, Takei H, Mansell E, Okamatsu-Haga C, Suzuki M, Radulovic V, van der Garde M, Koide S, Soboleva S, Gåfvels M, Nittono H, Ohara A, Miharada K.	Induction of blood-circulating bile acids supports recovery from myelosuppressive chemotherapy.	Blood Advance, 2020;12:1833-1843.	
英文原著	5		Zen Y, Kondou H, Nakazawa A, Tanikawa K, Hasegawa Y, Bessho K, Imagawa K, Ishige T, Inui A, Suzuki M, Kasahara M, Yamamoto K, Yoshioka T, Kage M, Hayashi H.	Proposal of a liver histology-based scoring system for bile salt export pump deficiency.	Hepatol Res, 2020;50:754-762.	
英文原著	6		Kakiyama G, Marques D, Martin R, Takei H, Rodriguez-Agudo D, LaSalle SA, Shibasaki Y, Liu X, Green R, Erickson S, Gil G, Fuchs M, Suzuki M, Nittono H, Hylemon PB, Zhou H, Pandak WM.	Insulin resistance mediated Cyp7b1 dysregulation leads to accumulation of cholesterol metabolites that drive NAFL to NASH.	Lipid Res, 2020;61:1629-1644.	
英文原著	7		Sato K, Kakiyam G, Suzuki M, Naritaka N, Takei H, Sato H, Kimura A, Murai T, Kurosawa T, Pandak WM. Nittono H, Shimizu T.	Changes in conjugated urinary bile acids in children across age groups.	Steroids, 2020;164:108730.	
英文原著	8		Hayakawa K, Kutsuna S, Kawamata T, Sugiki Y, Nonaka C, Tanaka K, Shoji M, Nagai M, Tezuka S, Shinya K, Saito H, Harada T, Moriya N, Tsuboi M, Norizuki M, Sugiura Y, Osanai Y, Sugiyama M, Okuhama J, Kanda K, Wakimoto Y, Ujiie M, Morioka S, Yamamoto K, Kinoshita N, Ishikane M, Saito S, Moriyama Y, Ota M, Nakamura K, Nakamoto T, Ide S, Nomoto H, Akiyama Y, Suzuki T, Miyazato Y, Gu Y, Matsunaga N, Tsuzuki S, Fujitomo Y, Kusama Y, Shichino H, Kaneshige M, Yamanaka J, Saito M, Hojo M, Hashimoto M, Izumi S, Takasaki J, Suzuki M, Sakamoto K, Hiroi Y, Emoto S, Tokuhara M, Kobayashi T, Tomiyama K, Nakamura F, Ohmagari N, Sugiyama H.	SARS-CoV-2 infection among returnees on charter flights to Japan from Hubei, China: a report from National Center for Global Health and Medicine.	Glob Health Med, 2020;2:107-111.	

英文原著	9		Tsujiwaki A, Hisata K, Tohyama Y, Matsunaga N, Uehara Y, Sasaki T, Hiramatsu K, Shimizu T.	Epidemiology of methicillin resistant staphylococcus aureus in a Japanese NICU.	Pediatr Int, 2020;62:811-919.	
英文原著	10		Sakamoto Y, Ishijima M, Nakano S, Suzuki M, Liu L, Tokita A, Kim SG, Shimizu T, Kaneko K, Nozawa M.	Physiologic leg bowing is not a physiologic condition but instead is associated with vitamin D disorders in toddlers.	Calcif Tissue Int, 2020;106:95-103.	
英文原著	11		Mizutani A, Sabu Y, Naoi S, Ito S, Nakano S, Minowa K, Mizuochi T, Ito K, Abukawa D, Kaji S, Sasaki M, Muroya K, Azuma Y, Watanabe S, Oya Y, Fukuda S, Kasahara M, Inui A, Takikawa H, Kusahara H, Bessho K, Suzuki M, Togawa T, Hayashi H.	Assessment of ATP8B1 function in cholestatic patients with ATP8B1 deficiency using blood monocyte-derived macrophages.	Hepatology Communications, 2020;5:52-62.	
区分	番号		著者名	論文名	掲載誌名, 掲載年 ; 巻 (号) : ページ番号	国際共同
英文総説	1		Suzuki M, Minowa K, Nakano S, Isayama H, Shimizu T.	Genetic abnormalities in pancreatitis: An update on diagnosis, clinical features, and treatment.	Diagnostics, 2020;11:E31.	
区分	番号		発表者名	発表タイトル (題目・演題・課題等)	学会名, 場所, 発表年月日等	国際共同
国際学会発表	1		Kawashima S, Shimatsu M, Niikuni N, Suzuki M, Peltomäki T.	Sex differences in soft palate fetures in young children with obstructive sleep apnea.	9th International Orthodontic Congress, Yokohama. 2020.10.4	
国際学会発表	2		Baba Y, Miyabayashi K, Ishida S, Ebara T, Kojima M, Yamada H, Yoneyama T, Yokokura T, Yamazaki S, Honjo A, Inage E, Kudo T, Ohtsuka Y, Shimizu T.	A role of basophil activation and antigen specific antibody in sublingual immunotherapy for seasonal allergic rhinitis.	JSA WAO Joint Congress 2020, Kyoto, Japan. Online. 2020.9.17	
国際学会発表	3		Toyama Y, Hisata K, Kasai Y, Nakano S, Igarashi N, Matsunaga N, Komatsu M, Shimizu T.	Molecular epidemiology of methicillin-sensitive staphylococcus aureus in neonatal intensive care unit.	Virtual meeting of The European Society for Paediatric Infectious Diseases. Rotterdam, The Netherlands. 2020.10.26-29.	

国際学会発表	4		Kasai Y, Hisata K, Toyama Y, Nakano S, Igarashi N, Matsunaga N, Okawa N, Nishizaki N, Komatsu M, Kantake M, Obinata K, Shimizu T.	The prophylactic antimicrobial therapy criteria for very-low-birth-weight infants promote appropriate antimicrobial therapy.	Virtual meeting of The European Society for Paediatric Infectious Diseases. Rotterdam, The Netherlands. 2020.10.26-29.	
区分	番号	学位論文	著者名	論文名	掲載誌名, 掲載年 ; 巻 (号) : ページ番号	国際共同
和文原著	1		沖本忠義, 安藤貴志, 佐々木誠人, 阿部寿徳, 前田慎, 杉本光繁, 下立雄一, 田邊裕貴, 南條宗八, 下山克, 中島滋美, 伊藤慎芳, 池澤和人, 青山伸郎, 大崎敬子, 清水俊明, 古田隆久, 小林寅哲, 村上和成.	わが国における薬剤耐性Helicobacter pyloriの現状 2015～2016年度耐性菌サーベイランスの集計報告.	日本ヘリコバクター学会誌, 2020;21:142-145.	
和文原著	2		馬場洋介, 宮林和紀, 寒竹正人, 清水俊明.	早産・低出生体重児の食物アレルギー発症に関する検討.	アレルギーの臨床, 2020;40:321-326.	
和文原著	3		羽根将之, 馬場陽介, 石田翔二, 江原尚弘, 宮林和紀, 横倉友諒, 稲毛英介, 大塚宜一, 清水俊明.	鶏卵摂取前に監査を認めた児の経過に関する検討.	アレルギーの臨床, 2020;40:35-41.	
和文原著	4		丸山起三子, 吉田登, 辻脇篤志, 徳川城治, 大友義之, 新島新一, 清水俊明.	発熱による脳卒中発作を反復したもやもや病の1例.	小児内科, 2020;52:854-857.	
区分	番号		著者名	論文名	掲載誌名, 掲載年 ; 巻 (号) : ページ番号	国際共同
和文総説	1		清水俊明.	炎症性腸疾患の特性ー小児の炎症性腸疾患はどのように疑って診断するのか、そしてどのような特徴があるのか？ー.	Medical Practice, 2020;37:1867-1872.	
和文総説	2		清水俊明.	小児の便秘の特徴と治療法.	medicina, 2020;57:1523-1527.	
和文総説	3		清水俊明.	治療法の再整理とアップデートのために 専門家による私の治療 肺炎 (小児) .	週刊日本医事新報, 2020;5010:51.	
和文総説	4		清水俊明.	特集 たかが便秘、されど便秘ー小児の便秘を科学する I . そもそも便秘って何？ (総論) 子どもの便秘は多いのか.	小児科診療, 2020;83:711-714.	
和文総説	5		清水俊明.	視点 授乳と離乳の新支援ガイドの解説.	東京小児科医会報, 2020;38:84-91.	

和文総説	6		久田研.	【周産期医療と細菌叢】新生児編 正期産児、早産児の腸内細菌叢の生後変化.	周産期医学, 2020;50:337-341.	
和文総説	7		久田研.	【抗菌薬の「なぜ?」に答える】抗菌薬による下痢症に対するプロバイオティクスの使い方.	小児内科, 2020;52:1509-1515.	
区分	番号		著者名	書籍名	出版社名, 出版年, ページ番号等	国際共同
和文著書	1		清水俊明.	胃・十二指腸潰瘍.	今日の小児治療指針第17版. 水口雅ほか（総編集）. 医学書院, 東京. 2020, 438-440.	
区分	番号		発表者名	発表タイトル（題目・演題・課題等）	学会名, 場所, 発表年月日等	国際共同
国内学会発表	1		三浦孝典、森野博文、ニツ亀雅文、柴田穰、押田恭一、柴田高、大日方薫、清水俊明	二酸化塩素のネコカリシウイルス（ノロウイルス代替）に対する不活化効果の検討	第16回日本小児消化管感染症研究会, 2020年2月1日、東京	
国内学会発表	2		清水俊明, 穂苅量太.	IBDの特殊系.	厚生労働科学研究 難治性疾患克服研究事業「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」令和元年度第2回総会, 東京. 2020.1.23.	
国内学会発表	3		清水俊明, 虻川大樹, 新井勝大, 水落建輝, 清水泰岳, 熊谷秀規, 内田恵一, 井上幹大, 工藤孝広, 石毛崇, 岩間達, 国崎玲子, 渡辺憲治, 長沼誠, 中村志郎, 久松理一.	小児IBD治療指針の改訂.	厚生労働科学研究費 難治性疾患政策研究事業「難治性炎症性腸管障害に関する調査研究」令和2年度 第1回総会, Web開催. 2020.7.9.	
国内学会発表	4		鈴木光幸, 箕輪 圭, 武藤大和, 平井沙依子, 中野聡, 齋藤暢知, 清水俊明.	小児特発性膵炎患者における膵炎関連遺伝子の関与と臨床像の解析.	第123回日本小児科学会学術集会, 神戸（Web開催）. 2020.8.21-23.	
国内学会発表	5		稲毛英介, 加藤芽美, 小嶋まゆき, 山田啓迪, 米山俊之, 横倉友諒, 山崎晋, 本庄明日香, 馬場洋介, 森真理, 工藤孝広, 大塚宜一, 清水俊明.	好酸球性食道炎のTGF-β1介在性食道バリア機能障害に対する転写因子SNAI1の関与.	第69回日本アレルギー学会学術大会, 京都（Web開催）. 2020.9.17-20.	
国内学会発表	6		稲毛英介, 加藤芽美, 小嶋まゆき, 山田啓迪, 米山俊之, 横倉友諒, 山崎晋, 本庄明日香, 馬場洋介, 森真理, 工藤孝広, 大塚宜一, 清水俊明.	小児好酸球性食道炎のTGF-β1介在性食道バリア機能障害には、転写因子SNAI1が関与している.	第57回日本小児アレルギー学会学術大会, 横浜（Web開催）. 2020.10.31-11.1.	

国内学会発表	7		笠井悠里葉、小松充孝、遠山雄大、中野沙季、五十嵐成、松永展明、久田研、新妻隆広、大日方薫、清水俊明	Campylobacter腸炎の抗菌薬投与は再考の余地が大きい。	第16回日本小児消化管感染症研究会，東京。 2020.2.1.	
国内学会発表	8		笠井悠里葉，小松充孝，遠山雄大，中野沙季，五十嵐成，松永展明，久田研，新妻隆広，大日方薫，清水俊明。	当科外来における5年間のホスホマイシン投与例の検討。	第16回日本小児消化管感染症研究会，東京。 2020.2.1.	
国内学会発表	9		笠井悠里葉，久田研，遠山雄大，中野沙季，五十嵐成，大川夏紀，西崎直人，小松充孝，寒竹正人，大日方薫，清水俊明。	関連3施設における極低出生体重児の遅発型敗血症の傾向。	第52回日本小児感染症学会総会・学術集会，Web開催。2020.11.7-8.	
区分	番号		講演者名	講演タイトル	学会名，場所，発表年月日等	国際共同
特別講演・招待講演	1		清水俊明。	新しい授乳・離乳の支援ガイドー改定のポイントー。	第14回子どもの食育を考えるフォーラム，東京。 2020.1.25.	
特別講演・招待講演	2		清水俊明。	小児・思春期発症IBDの診断と治療。	IBD移行期医療を考える，Web開催。2020.11.17.	
区分	番号		研究者名	活動の名称（執筆、出演、受賞等）	執筆や出演の媒体（賞の主催者等），年月日等	国際共同
その他 （広報活動を含む）	1		清水俊明，柴田高。	大幸薬品株式会社と順天堂大学が共同で、『集団感染予防学講座』を開設。	順天堂NEWS。 https://www.juntendo.ac.jp/news/20200331-02.html . 2020.3.31.	
その他 （広報活動を含む）	2		柴田高，清水俊明。	大幸薬品株式会社と順天堂大学が共同で、『集団感染予防学講座』を開設。	大幸薬品株式会社プレスリリース。 https://www.seirogan.co.jp/press/release/index/2020 . 2020.3.31.	
その他 （広報活動を含む）	3		柴田高。	大幸薬品、「大阪府」へ、衛生管理製品『クレベリン』10,000個を寄贈～府内の感染症指定医療機関含む75医療施設等に配布～。	大幸薬品株式会社プレスリリース。 https://www.seirogan.co.jp/press/release/index/2020 . 2020.4.30.	
その他 （広報活動を含む）	4		柴田高。	大幸薬品、二酸化塩素分子が新型コロナウイルスの感染を阻止するメカニズムを解明。	大幸薬品株式会社プレスリリース。 https://www.seirogan.co.jp/press/release/index/2020 . 2020.10.15.	

その他 (広報活動を含む)	5	清水俊明.	生活習慣病の予防は子どもの時から.	文京区教育委員会第8回家庭教育講座, 東京. 2020.1.17.	
その他 (広報活動を含む)	6	清水俊明.	小児の炎症性腸疾患の特徴.	Abbvie勉強会, Web開催. 2020.7.7.	
その他 (広報活動を含む)	7	清水俊明.	小児・思春期発症IBDの診断と治療.	IBD移行期医療を考える, Web開催. 2020.11.17.	
その他 (広報活動を含む)	8	清水俊明.	小児栄養における魚食の重要性.	【子供たちに贈る記念シンポジウム】～子供たちの健康と、コロナを超えて宇宙から学ぶ～, 東京 (Web開催) . 2020.11.28.	
その他 (広報活動を含む)	9	清水俊明.	トピックスQ&A 小児慢性便秘症の診断と治療について、注意すべきポイントを教えてください.	コロノエキスパート 2020.2:12.	
その他 (広報活動を含む)	10	清水俊明.	Art in Hospital 順天堂医院小児医療センター 各科横断・シームレスな小児医療を目指す.	集中 7月:2-3. 2020.	
その他 (広報活動を含む)	11	清水俊明.	乳幼児期のうんちの悩み.	母子保健,2020;733:1-4.	
その他 (広報活動を含む)	12	清水俊明.	序.	小児内科,2020:52 (増) :9.	
その他 (広報活動を含む)	13	清水俊明.	あとがき.	小児内科, 2020;52:1304.	
その他 (広報活動を含む)	14	清水俊明.	理事長就任のご挨拶.	日本小児栄養消化器肝臓学会雑誌, 2020;34:69.	
その他 (広報活動を含む)	15	清水俊明.	わたしのまちの教育委員.	文京区教育だより「きあら」2020年1月12日.	
その他 (広報活動を含む)	16	清水俊明.	どうしました「肺炎で成長期に食事制限」.	朝日新聞 2020年1月22日.	
その他 (広報活動を含む)	17	清水俊明.	広告特集 企画 朝日新聞Reライフプロジェクト 低体重児の命の支え ビフィズス菌で.	朝日新聞 (朝刊) 令和2年10月26日.	
その他 (広報活動を含む)	18	清水俊明.	<連載> 大腸最前線 小さく生まれた赤ちゃんの命の支え ビフィズス菌の直接投与で.	朝日新聞Reライフ.net https://www.asahi.com/relife/article/13859021 . 2020.10.23.	

その他 (広報活動を含む)	19		清水俊明.	<連載> 大腸最前線 ビフィズス菌優位の腸内環境で、感染症から命を守る.	朝日新聞Reライフ.net https://www.asahi.com/relife/article/13892763 . 2020.11.9.	
その他 (広報活動を含む)	20		清水俊明.	【医師監修】母乳性黄疸とは？黄疸の原因、受診の目安は？.	MAMADAYS（株）エブリー. https://mamadays.tv/articles/3334 . 2020.6.13.	
その他 (広報活動を含む)	21		清水俊明.	【医師監修】赤ちゃんの水分補給はミルクだけでOK？ベビー麦茶はいつから？.	MAMADAYS（株）エブリー. https://mamadays.tv/articles/3352 . 2020.6.16.	
その他 (広報活動を含む)	22		清水俊明.	【医師監修】赤ちゃんに母乳を与えていたら乳首に白斑が… …これって大丈夫？.	MAMADAYS（株）エブリー. https://mamadays.tv/articles/3359 . 2020.6.18.	
その他 (広報活動を含む)	23		清水俊明.	【医師監修】母乳を与えていたらおっぱいにしこりが！原因・ ほぐし方は？.	MAMADAYS（株）エブリー. https://mamadays.tv/articles/3390 . 2020.6.26.	
その他 (広報活動を含む)	24		清水俊明.	【医師監修】授乳中、お酒を飲んでは大め？母乳へのアル コールの影響は？.	MAMADAYS（株）エブリー. https://mamadays.tv/articles/3398 . 2020.6.25.	
その他 (広報活動を含む)	25		清水俊明.	【医師監修】子どものカフェイン摂取はいつから大丈夫？気にな る影響と量の目安.	MAMADAYS（株）エブリー. https://mamadays.tv/articles/3474 . 2020.7.9.	
その他 (広報活動を含む)	26		清水俊明.	【医師監修】母乳が臭い？赤ちゃんが飲んでも大丈夫？.	MAMADAYS（株）エブリー. https://mamadays.tv/articles/3483 . 2020.7.11.	
その他 (広報活動を含む)	27		清水俊明.	【医師監修】赤ちゃんのカフェイン摂取を避けたい理由は？お 茶は大丈夫？.	MAMADAYS（株）エブリー. https://mamadays.tv/articles/3495 . 2020.7.12.	
その他 (広報活動を含む)	28		清水俊明.	【医師監修】子どものインフルエンザ予防接種は何歳から受け られる？.	MAMADAYS（株）エブリー. https://mamadays.tv/articles/4134 . 2020.11.27.	
その他 (広報活動を含む)	29		清水俊明.	【医師監修】授乳中に赤ちゃんが寝たら？ゲップさせなくていい ？.	MAMADAYS（株）エブリー. https://mamadays.tv/articles/4146 . 2020.11.29.	
その他 (広報活動を含む)	30		清水俊明.	【医師監修】生後1ヶ月の赤ちゃんが寝ないときどうしたらいい ？.	MAMADAYS（株）エブリー. https://mamadays.tv/articles/4263 . 2020.12.21.	